

桑野塾

桑野塾 検索

<http://deracine.foo.jp/kuwanojuku/>

大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。
どなたでもご参加いただけます。
それぞれの興味が少しずつ重なり合うことで、新たな知見を見いだそうという場です。

@web

第66回

2021年
11月6日(土)
13:00 ~ 15:00
ルームオープン: 12:40

Zoomにて開催! 参加無料

★メールでのお申し込みが必要です。
Zoomの参加URL(ルーム番号とパスワード)をお送りします。
※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。

拘禁された日本人軽業師たち

報告者: 大島 幹雄



ドイツで拘禁された横田一座



拘禁されたサーカス芸人を取りあげた『八月の砲声を聞いた日本人』(奈良岡聡智 著/千倉書房 2013年)

戦争の中のサーカス芸人

2020年11月国立映画アーカイブで、イギリスで発見された、1914年に撮影された日本人軽業師一座のフィルムが公開されました。なんとという一座だったのか調べていく過程で、第一次世界大戦開戦の年となった1914年に、ヨーロッパで仕事をしていた日本人サーカス芸人たちが、歴史の底から浮かびあがってきました。

今回はインターネットで公開されている外務省史料やドイツで拘禁された日本人の回想録に出てくる日本人軽業師たちが、戦争の最中でどのような運命を辿ったかを追っていきます。

●大島 幹雄(おおしま みきお)
サーカス学会会長。
著書に『サーカスと革命』(水声社)、
『明治のサーカス芸人は
なぜロシアに消えたのか』(祥伝社)、
『サーカス学誕生』(せりか書房)など。